

2019年8月7日

北海道議会議長  
村田 憲俊 様

日本共産党北海道議会議員団  
団 長 真 下 紀 子

## 北海道議会新庁舎喫煙所設置問題に関する申し入れ

2020年1月完成予定の道議会新庁舎内に喫煙所を設置するか否かをめぐり、これまで党派間で意見の表明がされてきたが、決着に向けた道筋が未だに見えず、問題が長期化している。道民はもとより北海道医師会、日本禁煙学会北海道支部などからも、道民の健康と福祉の実現に反するため喫煙所を設置しないよう求められている。

我が会派は、がん罹患率・喫煙率が高い本道において、道議会が率先して禁煙を推進すべき立場にあると考え、これまで各派会長会議、幹事長会議等の場において、道議会新庁舎における敷地内全面禁煙の実施を求めてきたが、未だ協議が進まず、結論が先送りされる事態となっている。受動喫煙防止のみならず道議会が喫煙問題にどう取り組むのか、姿勢が問われる重大問題である。

8月2日、鈴木直道知事は定例記者会見において道議会喫煙所の問題について「しっかりと早急にやはり答えを出していかなければならない」「税金で喫煙所を設置することについて道民目線で考えたときに道民の皆様の理解が得られるのか、と考えたときに私はその点に難しさがあるのではないかと思っている」と発言した。

本来、道議会自身が自らの問題として議論を行い、早期に解決すべきものである。新庁舎における禁煙に向けて、議長のご尽力をいただきたく、以下の通り申し入れる。

### 記

1. 道議会新庁舎において喫煙所は設置しないこと。
2. 道議会新庁舎における喫煙所設置問題の解決に向けて、速やかに各派協議を行うこと。

以 上